



## 令和6年度津幡町避難所開設等訓練

### 1. 概要・目的など

大規模な災害発生時は、避難所を開設後、避難者を受け入れ、長期的な避難所運営が必要となります。今回の訓練では、避難所開設において感染症対策に配慮した受付手順等を確認するとともに、地域住民が主体となった避難所運営を行うことができるよう、地域住民と一体となった避難所運営体制の構築を目指します。

### 2. 開催日時・日程

令和6年9月29日(日)

午前7時00分～ 避難所開設訓練

午前7時30分～ 避難者受入訓練

午前7時50分～ 避難所運営訓練

午前8時20分 閉会式

### 3. 場所

津幡町立萩野台小学校体育館、萩野台公民館

### 4. 参加者

津幡町職員、津幡町議会議員、津幡町各地区自主防災クラブ長、地域住民、西日本電信電話株式会社

### 5. その他（注意事項など）

## 令和6年度津幡町避難所開設等訓練実施要項

【日時】 令和6年9月29日（日） 7:00～8:30

【場所】 萩野台小学校体育館、萩野台公民館

### 【訓練想定】

令和6年9月29日（日）6時30分、津幡町から金沢市中心部に至る森本断層を震源とする地震が発生する。震源地に近い津幡町では震度6強を観測したため、町は住民に対し避難指示を行うとともに、避難所担当職員は現地に向かい避難所を開設する。避難所開設に当たっては感染症対策に配慮し、地域住民と一体となった避難所運営を実施する。

### 【参加者】

訓練参加人数 105名

（巡回） 町長、副町長、教育長、各部長（11名）

（視察） 町議会議員、各地区自主防災クラブ長（25名）

（地域住民） 萩坂地区自主防災クラブ、地区社協くらし安心づくり萩野台（30名）

（職員） 総務部（14名）、町民生活部（3名）、健康福祉部（9名）、教育部（9名）、消防本部（2名）

（参加機関） 西日本電信電話株式会社北陸支店（2名）

### 【訓練内容】

7:00 避難所開設訓練を開始する。

職員は避難所における感染症対策のためのスクリーニング方法を確認するとともに、社会的距離を考慮した居住スペースを確保する。

7:30 避難者受入訓練を開始する。

避難者に対して、萩野台公民館の事前受付で順次検温を実施し、発熱者や問診票による体調不良者を専用スペースへ隔離する。その他の避難者は、健康チェックを実施後、小学校体育館へ避難する。

7:50 避難所運営訓練を開始する。

職員は、避難所運営委員会の設置準備を行うとともに、避難者の中から本委員会の会長及び副会長を選出する。その後、避難所運営委員会を開催のうえ各班員を決定し、班員は所属班の業務を行う。

8:20 閉会式

### 【避難所運営委員会における各班の業務】

- ・総務班 避難所運営業務全般の取りまとめ、災害対策本部事務局への連絡事項の整理等
- ・被災者管理班 避難者名簿の作成及び管理、問い合わせ等への対応
- ・情報広報班 被災者向け各種情報の収集及び提供等
- ・施設管理班 施設の安全確保、防火・防犯等（特設公衆電話の設置）
- ・食料物資班 食料・生活物資の配給、不足物資等の要請等
- ・救護班 負傷者、災害時要支援者の支援等
- ・衛生班 衛生環境の管理、ゴミ処理等
- ・ボランティア班 ボランティアとの調整等

【訓練の流れ】

区分	6:30～	7:00～	7:30～	7:50～	8:30
津幡町	職員参集 訓練	災害対策本部 設置訓練	避難所開設 視察 (町災害対策本部員、 町議員、各自主防クラブ長)	避難所運営 視察 (町災害対策本部員、 町議員、各自主防クラブ長)	終了
避難所		避難所開設訓練	避難者受入訓練	避難所運営訓練	